

## 可也山～お汁粉山行～

【報告者】K出

【日時】2018年1月9日

【天候】曇り時々雨

【参加者】A屋、S藤、見学者、K出

《コースタイム》0940 登山口～1050 山頂、展望台～第一展望所～1210 下山

### 《 報 告 》

年始の三連休最終日にお汁粉を食べに可也山に行ってきました。

可也山は糸島半島にある標高 365m の低山ですが、眺めがよいとの評判で、一度は登ってみたいと思っていました。お汁粉山行というウキウキ感も素敵！と楽しみにしていましたが、生憎の天気…今にも雨が降り始めそうなどんよりした天気の中、9時40分に登頂を開始しました。



今回は見学者山行も兼ねており、見学者のA山さんのこれまでの登山歴などを根掘り葉掘り聞きつつ、A屋さんの絶妙なゆったりペースで登りました。10時50分に山頂を経由して展望台へ。というか、山頂はあまりにひっそりしており、気付かずに通り過ぎました…(その後確認しました)。展望台からの眺めは評判通り素晴らしかったです。天気が悪いながらそんなにガスっておらず、糸島半島の山々が眺められました。藍色の空も美しかったです。しかし、風が強く小雨も舞い、とてものお汁粉を食べられるコンディションではなく…下山を開始しました。

しかし、お汁粉！お汁粉食べたい！ということで、第一展望所で(木が茂っているため小雨がしのげて風も弱まる)お汁粉タイムとなりました。A屋さんのザックからお汁粉(フリーズドライ)、ガス、小鍋、ソーセージ、フライパン、水…何でも出てくる魔法のようでした。お汁粉と焼いたソーセージというシンプルながらも体にしみるごはんをいただき、食べ終わったところで雨がまた降り始めたので、撤収し、下山しました。

下山後は伊都菜彩で買い物もできたし、よい新春ハイキングでした。今度は天気のいい時に、また行きたいなあ。